

【協働の評価】

協働で進めて いきたい理由	子育てや介護等により退職した女性が再び働くにあたっての支援を目的としており、地域の女性の働く環境を良くしたいという目的で活動をしている団体と協働で実施することにより、当事者目線で企画運営ができるため。
協働の 成果・効果	【協働の成果目標】 セミナー参加者の満足度 参加者の 80%が満足（よかった、まあよかった）
	【達成できた点】 事業実施後のアンケートに回答した参加者のうち、満足・やや満足は 89%となり、満足度は達成できた。 【達成できなかった点】 事業成果の目標として掲げていた目標参加者数が若干だが未達成となかった。 ・セミナーの参加者 60 人（15 人×4回）⇒55 人 ・再就職を意識して活動を始めた人もしくは就職した人が5人⇒0人 （今回のセミナーで IT 系業務に関して知識を得ることで、参加者自身のキャリアを検討するスタートラインとすることが目的であり、今後その方々がそれぞれ自身で専門的なスキル装着を行うことは想定されるが、短期間ではなく、ある程度の期間は必要）
相互評価 ※上手くいったこと 問題点・課題など	【事業実施前】 ★3 ○市 第1回が5月の実施のため、広報周知の準備に余裕がなかったため、早めの準備ができるようにしたい。 ○団体 ターゲット（セカンドキャリアを構築したい市民）の関心事の高い IT 業界で、どのような業務がマッチするのか?など、市場を見据えた議論を引き続き深めていき、セミナーコンテンツ作りにつなげていくことが必要
	【事業実施中】 ★4 ○市 受付、参加者への事前案内など、期日にあまり余裕がなかったが、事務担当者とうまく連携を取り処理することができた。 ○団体 セミナー講師と綿密な打ち合わせを重ね、参加者のレベルを考慮しつつ運営をすることができた。またセミナーの進行上においても、受け身だけににならないようコミュニケーションを取れる進行に心がけた。
	【事業終了時】 ★5 ○市 参加者と講師とのつながりができたことが成果であるが、市のフォローアップ体制をどう構築していくか、また、就労にどうつなげていくか検討していかなければならない。 ○団体 セミナー議事録を丁寧に且つ見やすくまとめ、発信することができた。今回参加できなかった（興味はあるが、ハードルが高く一歩踏み出せなかった方など）方などに対しても参考になる内容となった。 参加者のフォローアップに関しては、市と検討を進めることが重要と感じ、今後事業の範囲を広げることなど提案をしていきたい。
今後の展望	セミナーに参加して終わりではなく、参加者同士の継続した交流や市のフォローアップ体制などを構築し、1人でも多くの就労実績につなげるようにしたい。